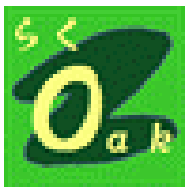
ら く ほ ん z 導 入 マ ニ ュ ア ル ＜新規導入版＞

本屋の村有限責任事業組合



目　　次

システム要件（らくほんzを使用できるパソコン）	2
パソコン構成・LAN での使用について	3
インストールするための事前準備	4
DVD からのインストール	5
Access2013Runtime のインストール	6
SQL Server 2016/2014 Express の インストール	7-8
できたか？SQL Server のインストール	9
BASP21 のインストール	10
PSON OPOS ADK Ver.2.80J のインストール	11-12
らくほんzのインストール	13
起動ショートカットの作成	14
新規データ作成（らくほんデータz）	15-16
らくほんzの起動	17-18
らくほんzメニュー一覧	19
はじめて使うとき	20
バックアップについて	21
データサーバを別のパソコンに移す方法	22
セキュリティ通知画面を表示させない方法	23-24
取次（トーハン・日販・大阪屋）とのデータ交換	25
本屋の村サーバ	26
ライセンス	27
ライセンス申込と登録	28-29
ヘルプの使い方	30
本屋の村とは	31
サポート・問い合わせ方法	32
有料サポート	33

2017 年 8 月 3 日作成

システム要件（らくほんｚを使用できるパソコン）

Ｏ　Ｓ	Windows 7・Windows 8.1・Windows 10
システム	32 ビット・64 ビットシステム
ＣＰＵ	インテル Core™ i3 / i5 等 クロック数 3GHz 以上の同等プロセッサ お勧めＣＰＵ　Core™ i3-4130、 Core™ i5-3230、Core™ i5-4200　（同等以上）
メモリ	４ＧＢ以上
ハードディスク	空き容量 100GB 以上 （総容量 300GB 以上推奨） インストール先はＣドライブ限定

ソフトウェアについて

※ らくほんｚ専用として使用することを推奨します。

※ 既にサポートが切れたＯＳや Micersoft Office が入ったパソコンでは動作保証できません。

※ Microsoft Office について

- Office 64bit 版がインストールされた環境にはインストールできません。
- Office2016 がインストールされたパソコンでは一旦 Windows クリーンインストール後に AccessRuntime2013 をインストールし、その後に Office2016 をインストールしてください。（Office プレインストールパソコンでは付属のソフトを使用できない場合があります）
- Microsoft Access 製品版（バージョン問わず）がインストールされた PC はサポート対象外です。
- 企業向けボリュームライセンス（バージョン問わず）が入ったパソコンでは動作保証できません。
- Office 製品が入っているパソコンへのインストールで、上記のクリーンインストール等が必要な場合はリモートサポートを希望されても対応できません。

※ 既に Microsoft SQL Server データベースを有する環境では、動作保障できません。

※ インストール時は、インターネット接続環境が必要です。

※ インストール前に必ず WindowsUpdateを行ってください。

※ その他の原因により、インストール及び動作しないことがあります。

プリンター

※ A4 白黒レーザープリンターを推奨。カラーには対応していません。

※ インクジェットでも使用できますが、濡れるとにんじだりするので、レーザープリンターをお勧めしています。

※ 上下左右最低余白が 6mm以上必要な機器では、正常に印刷できない場合があります。

バーコードリーダー

※ POS では必須。注文納品書や返品処理でもバーコードリーダーがあると便利です。

※ 本屋の村で斡旋しています。問合せ先ページをご覧ください。

※ 雑誌バーコードを読み取るには、JAN13桁+5桁読み取れるようにバーコードスキャナーの設定が必要です。（一部のバーコードリーダーは、アドオン5桁を読み取る設定にするとアドオンなしのコードが読み取れなかったり読み取りにくい製品があります。購入される際はご注意ください。）

POS 機器（レシートプリンター・ドロア・カスタマディスプレィ）

※ 本屋の村にて、機器の斡旋をいたします。問合せ先ページをご覧ください。

※ 指定以外の品番の機器、及び指定 OPOS バージョン以外では動作しません。

パソコン構成・LANでの使用について

インストールマニュアルの表示

サーバーPC・クライアントPCなどそれぞれのパソコンの役割や、使用するソフトにより必要な処理が違います。インストール案内の右上に、役割別・使用ソフト別により必要かを表示しました。

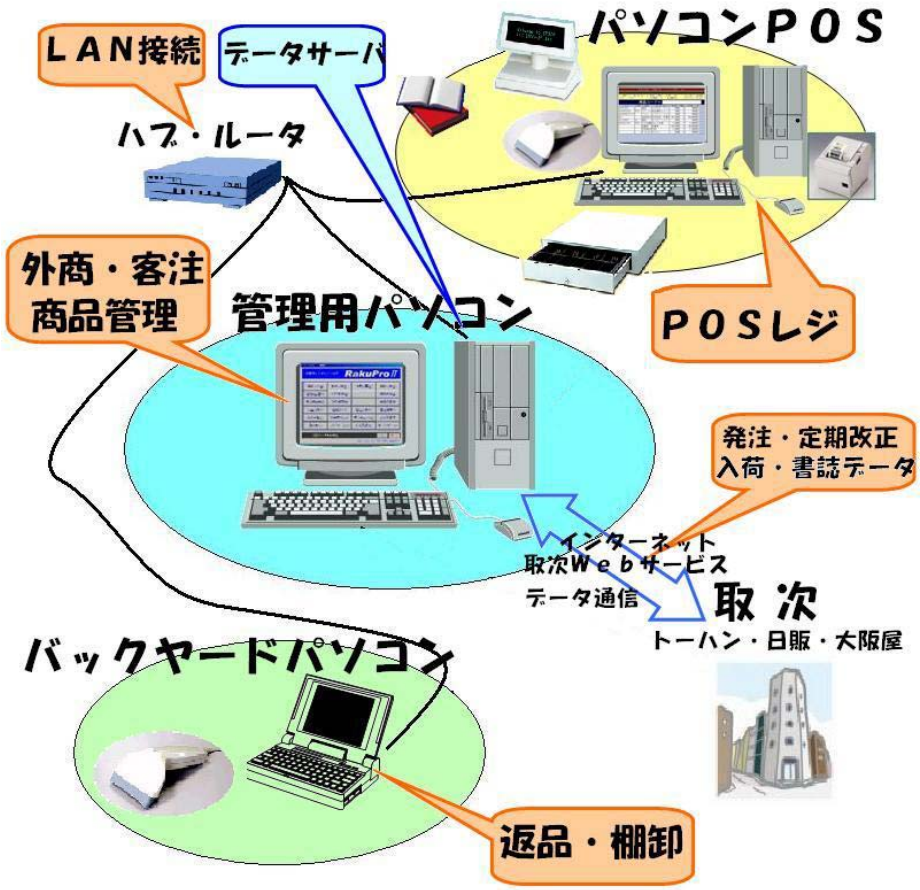
- サーバーPCとは：複数のパソコンをLAN接続して使用する場合に、データを置くパソコンのこと。1台だけで（スタンドアロン）で使用する場合は、サーバーPCを参照
- クライアントPCとは：複数のパソコンをLAN接続して使用する場合に、他のパソコンのデータを利用するパソコンのこと。

※ らくほんzはWindows Serverなどの OSで動作するサーバー専用コンピュータには対応していません。ここで言うサーバーPCとは、らくほんzのデータを置くパソコンのことです。

らくほんｚはLAN接続して、ネットワーク使用できます。

数台のパソコンで使用する場合は、1台のパソコンをサーバーとしてデータファイルを置き、その他のパソコンからは常時サーバーパソコンに接続して使用します。
どのパソコンをサーバーにするかを決める条件は

1. システムとして使用しているときは、常に起動していること。
2. 安定して使用できること。
3. あまり、他の業務に使用しないパソコンがベター。
4. 「システム要件」のサーバー条件を満たすパソコン



ネットワークで使用する場合は、使用している間は、常にサーバーパソコンと接続していなければなりません。停電やLANケーブルが外れた場合は、クライアントパソコンでらくほんｚを一旦終了し、再度起動する必要があります。

Windowsのファイアウォールを無効にしないと接続できません。

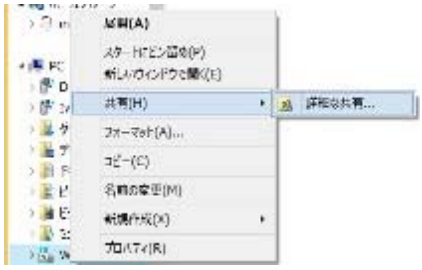
インストールするための事前準備

全ての PC

1. WindowsUPDate を実行（他の Microsoft 製品の更新プログラムも含めて）。Windows8 の場合は、Windows8.1 にアップデートする。

2. ユーザーアカウント制御（UAC）をオフにする。
   コントロールパネル→ユーザーアカウント制御→ユーザーアカウント制御設定の変更→（一番下の）「通知しない」に設定。（右図）

3. エクスプローラを開き
   ①. C:¥を右クリックして表示される「共有」→「詳細な共有」を左クリック（右図）



   ②. 「詳細な共有」をクリック（右図の赤丸）

   ③. 「このフォルダーを共有する」にチェックしたあと「OK」を押して終了。

   ②③をおこなったあと、パソコンを再起動

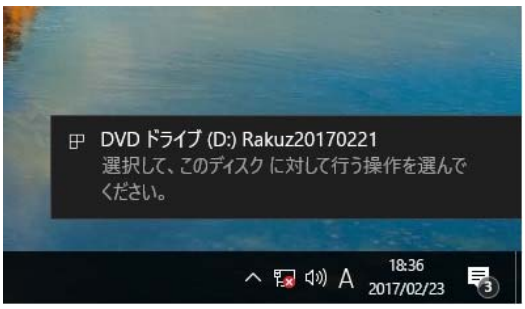
   ④. セキュリティソフトが入っていれば、一時停止する。

DVD からのインストール

全ての PC

1. DVD をセットするとディスプレィ右下に右図が表示されます。クリックします。

   Window の種類や設定により表示されない場合や別の画面になることもあります。



2. ASlauncher.exe の実行をクリックします。

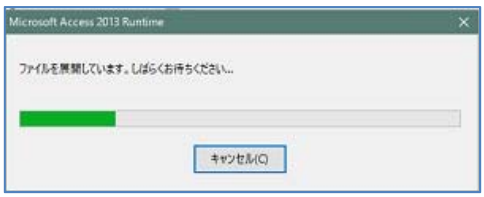
3. 右図のメニュー画面が表示されます。

   1～3 の手順が表示されない場合は、エクスプローラで DVD ドライブにある　ASlauncher.exe　をダブルクリックして起動すると右図が表示されます。

Access2013Runtime のインストール

全ての PC

1. DVD メニューの「Access2013RunTime」をクリック
   しばらくすると右図が表示されます。



2. そのまま待っていると右図が表示されるので、「マイクロソフトソフトウェアライセンス条項に同意します」にチェックして「続行」をクリックします。

3. インストールの進行状況を示す画面になります。
   次の画面まで待ちます。

4. 右図が表示されます。
   「閉じる」をクリックします。

サーバーPC のみ

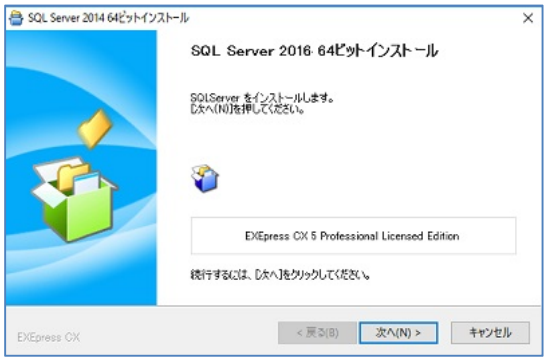
ＳＱＬ　Ｓｅｒｖｅｒ　2014 Express の インストール

SQL Server のインストールはインターネットに接続された環境でおこなってください。

1. DVD メニューを開き、「SQL Server 2014 Express」を押します。

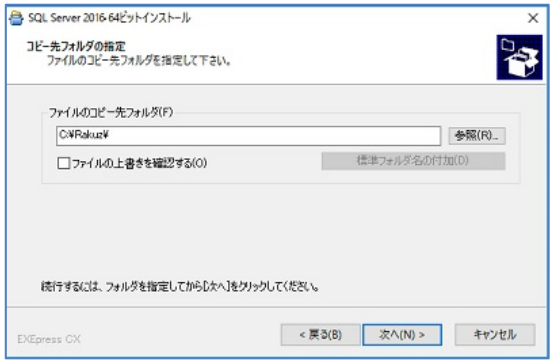
   2 の画面が開くまで、しばらくお待ちください。

2. 右図が開いたら、「次へ」をクリックします。

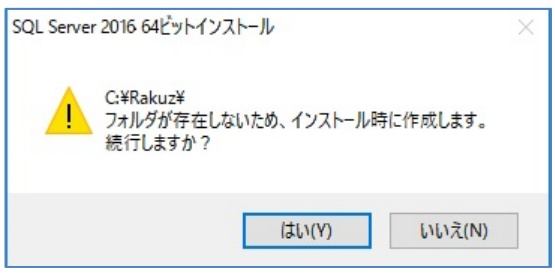


3. 「コピー先フォルダの指定」画面が開きます。「次へ」をクリックします。

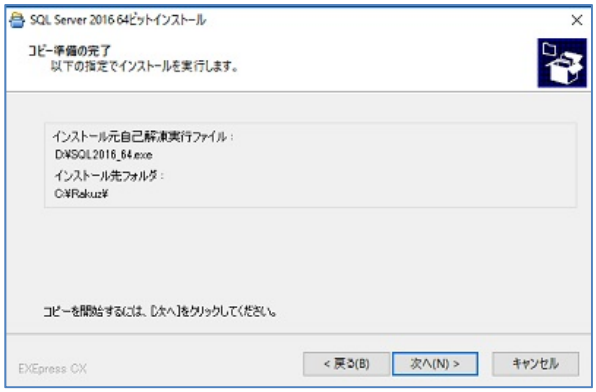
   ※　コピー先は C:¥Rakuz 限定です。変更すると動作しなくなることがあります。



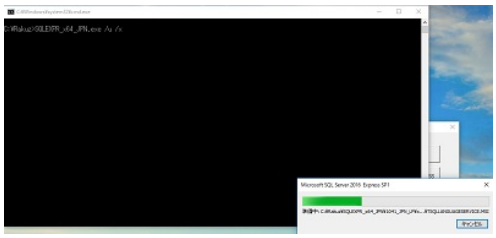
4. 「C:¥Rakuz¥フォルダが存在しないため、インストール時に作成します」と表示されます。「はい」をクリックします。



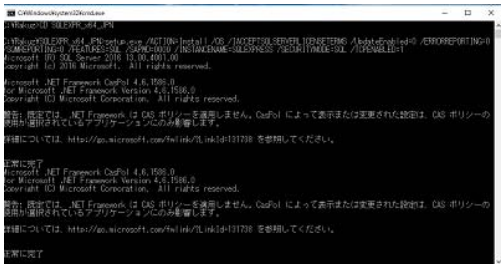
5. 「コピー準備の完了」画面が開きます。「次へ」をクリックします。



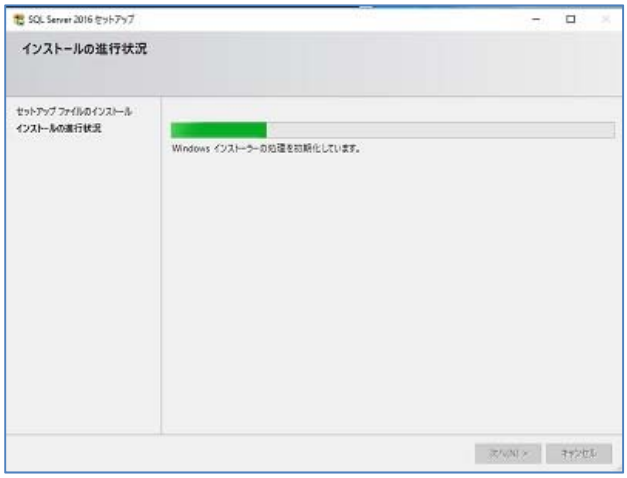
6. 自動的に処理が進みます。



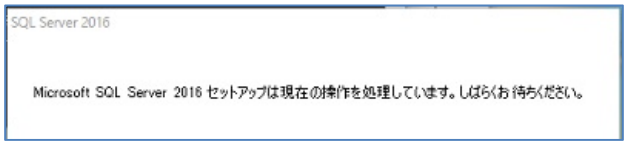
7. 右図のように、黒い画面が開いたり閉じたりしますが、何もせずに待っていてください。



8. 「インストールの進行状況」の画面が開きます。



9. 最後に右図のような画面が表示されます。



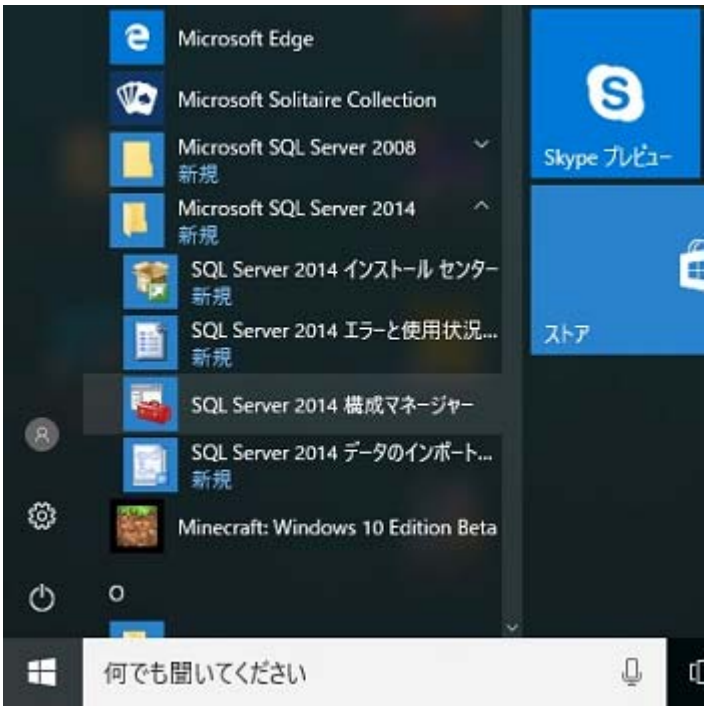
10. 全て終わるまで数分～10 分程度かかります。どちらも消えたら終了です。
終了メッセージはありません。
次のページをみて、インストール出来たかを確認してください。

できたか？SQL Server のインストール

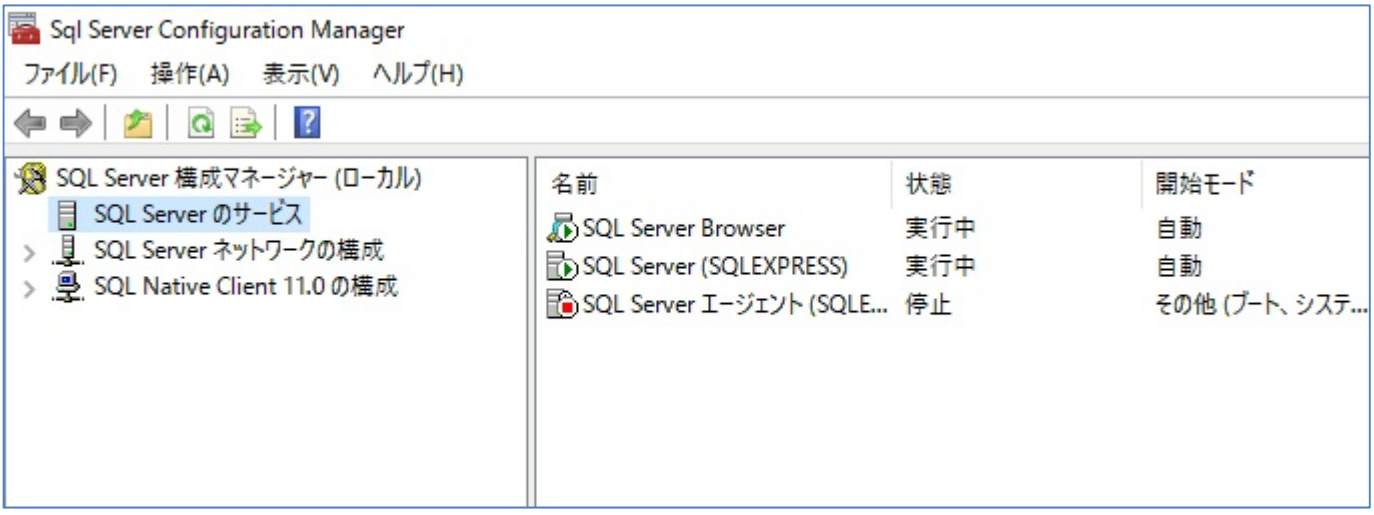
サーバーPC

＜ SQL Server のインストールが正常にできたかを確かめる方法 ＞

1. パソコンのスタートメニューから
「SQL Server 2014 構成マネージャー」
を選び起動します。



2. 下図のように、SQL Server のサービスを選ぶと、「SQL Server Browser」と「SQL Server (SQLEXPRESS)」が「実行中」となっていれば OK です。

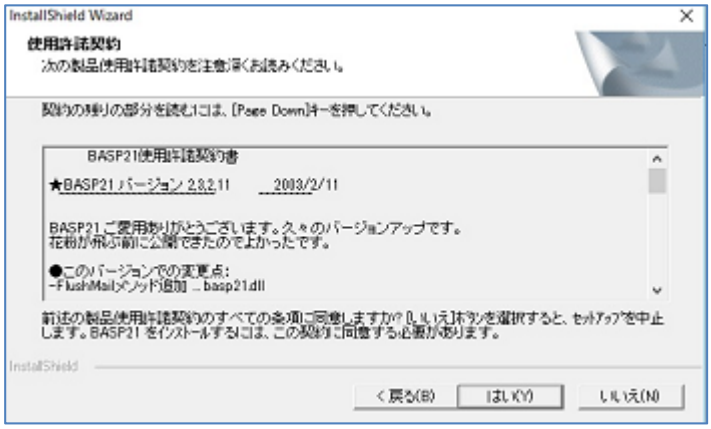


ＢＡＳＰ２１ の インストール

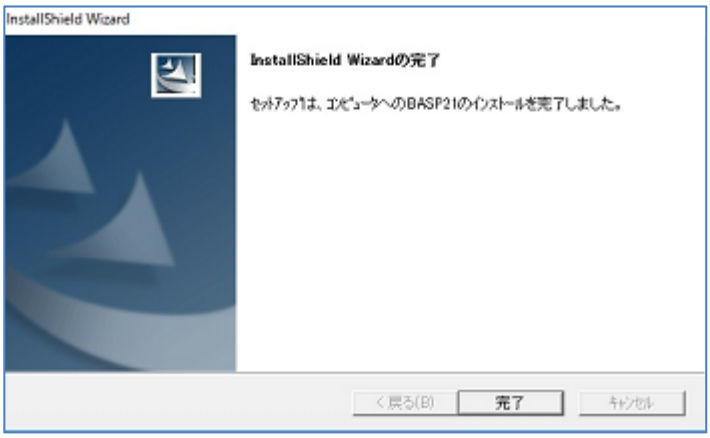
全ての PC（らくほん 5 を使っていた PC は、既にインストール済）

1. DVD メニューの「BASP21」をクリックします。

2. 右図が表示されたら「はい」をクリック



3. 完了画面が表示されたら終了です。



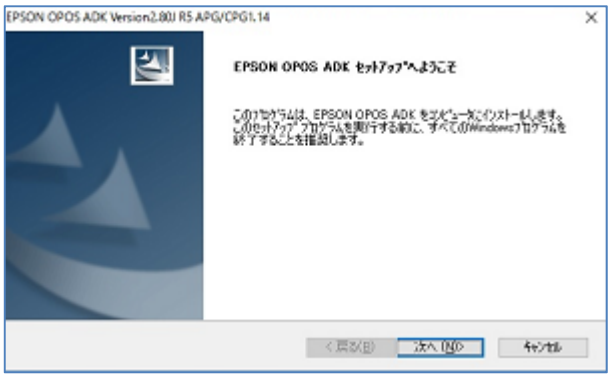
POS を使用する PC

EPSON OPOS ADK Ver.2.80J のインストール

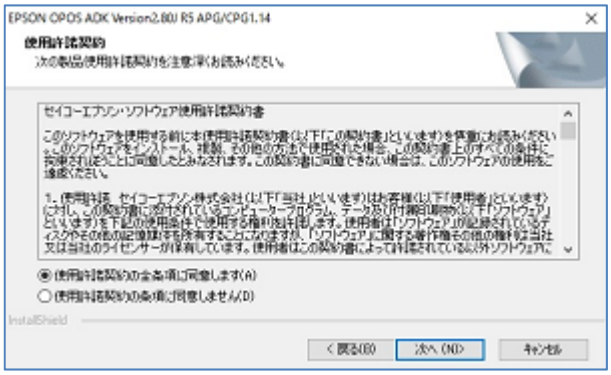
＜らくほんＰＯＳを使用するパソコンのみ必要です＞

1. DVD メニューの「OPOS2.8ｊ」をクリックします。

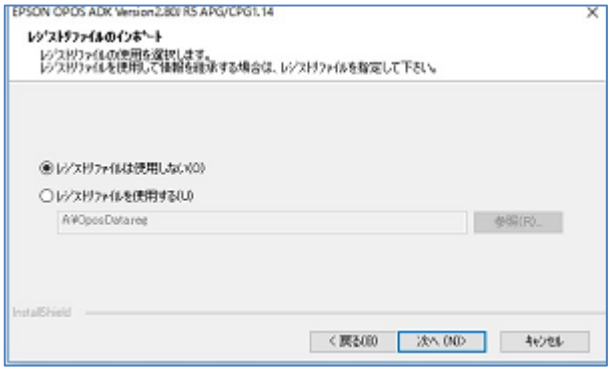
2. 「EPSON OPOS ADK セットアップへようこそ」と表示されます。
「次へ」をクリックします。



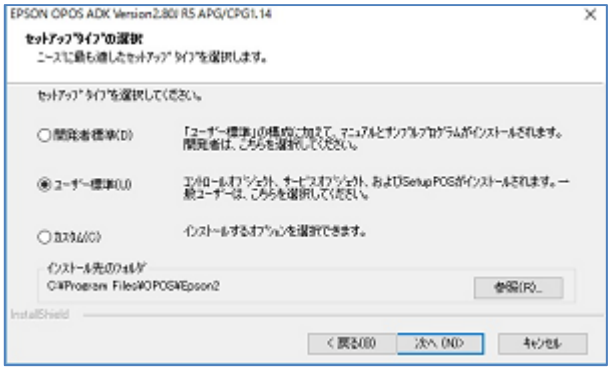
3. 「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックし「次へ」をクリックします。



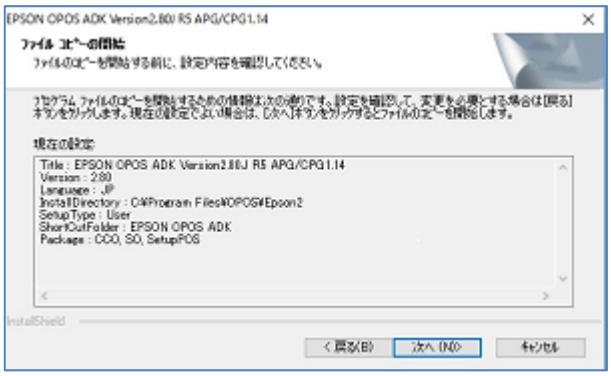
4. 「レジストリファイルは使用しない」にチェックし「次へ」をクリックします。



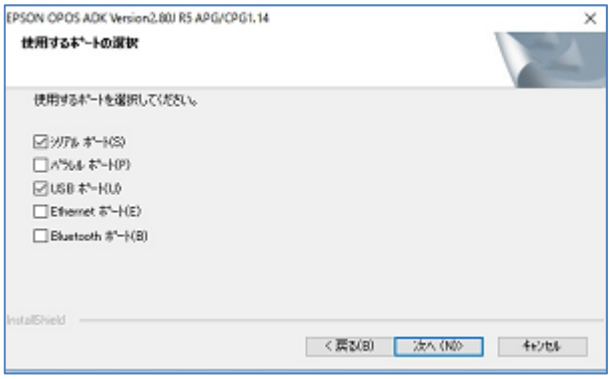
5. 「ユーザー標準」にチェックし「次へ」をクリックします。



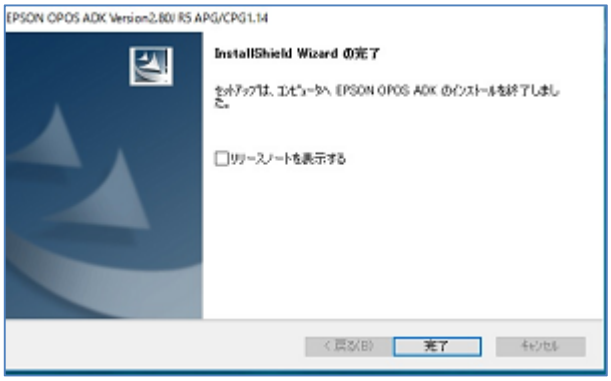
6. 「次へ」をクリックします。



7. 使用する接続機器に合わせて、「シリアルポート」もしくは「USB ポート」にチェックし「次へ」をクリックします。

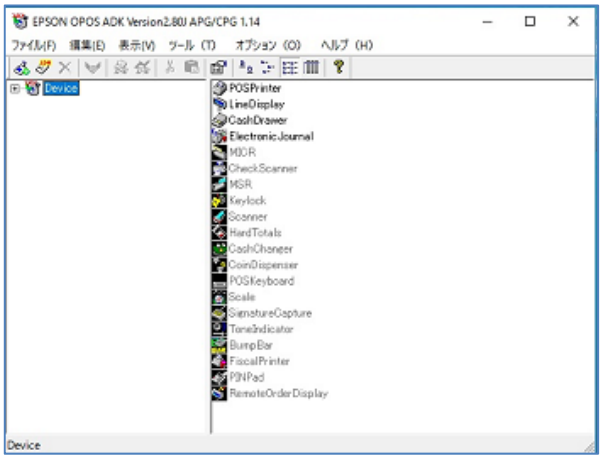


8. インストールが始まり、しばらくすると右図が表示されます。「リリースノートを表示する」のチェックを外し「完了」ボタンをクリックします。



9. OPOS の設定画面が開きます。接続機器に合わせてレジプリンター、ドロア、カスタマディスプレイの登録をおこないます。

   登録方法はヘルプ、もしくは DVD に入っている「OPOS 設定.pdf」をご覧ください。
   （らくほん 5 と同じです）



らくほんｚのインストール

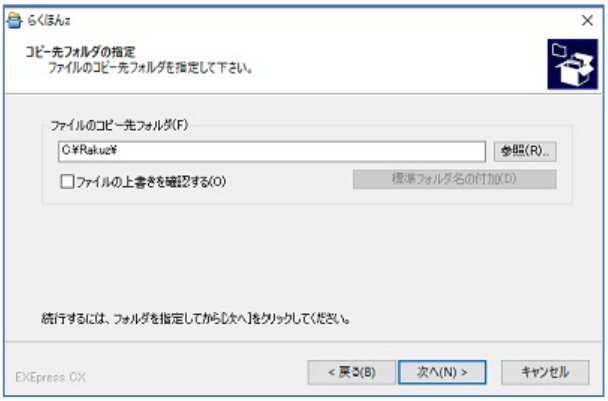
全ての PC

1. DVD メニューの「らくほんｚ」をクリックします。

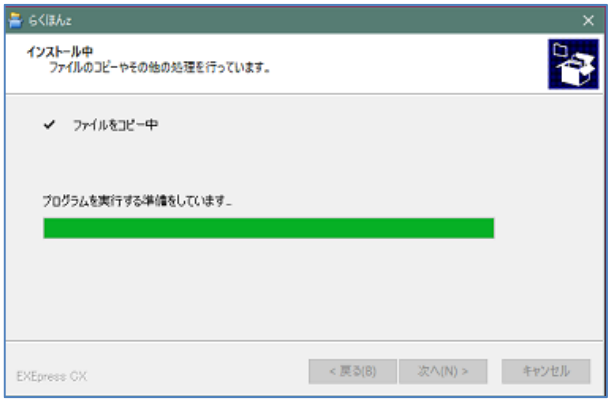
2. らくほんｚインストール画面が開きます。
「次へ」をクリックします。

3. ファイルのコピー先フォルダが C:¥Rakuz¥ となっていることを確かめて「次へ」をクリックします。

インストール先を C:¥Rakuz 以外にすると正常に動作しないことがあります。



4. しばらく待っているとインストールが終わります。



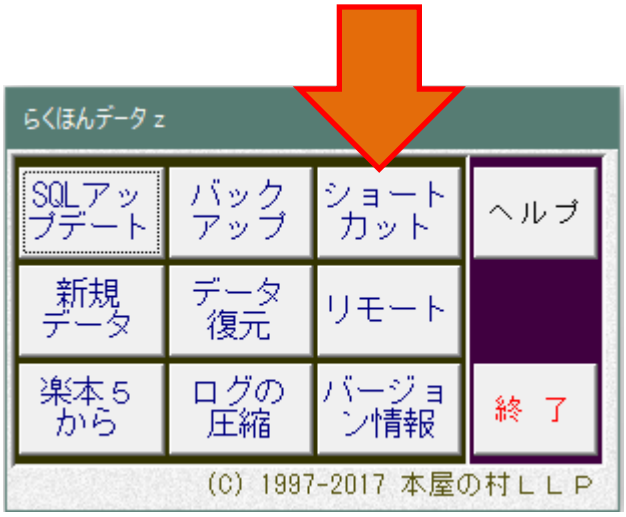
起動ショートカットの作成

すべてのパソコン

5. インストールが終わると、らくほんでーたｚのメニュー画面が開きます。

   もし開かない場合は、エクスプローラで「C:¥RakuZ¥Rdatz.accde」をダブルクリックして開きます。

   右上の「ショートカット」をクリックします。



6. 使用するプログラムに合わせて、作成するメニューにチェックします。
   - らくほんｚ・・・・・すべての場合
   - らくほんデータｚ・・サーバーパソコン
   - らくポスｚ・・・・・ＰＯＳを使う場合
   - らくＯａｋｚ・・・・大阪屋栗田取引書店
   - らくたなｚ・・・・・棚卸機能を使う場合

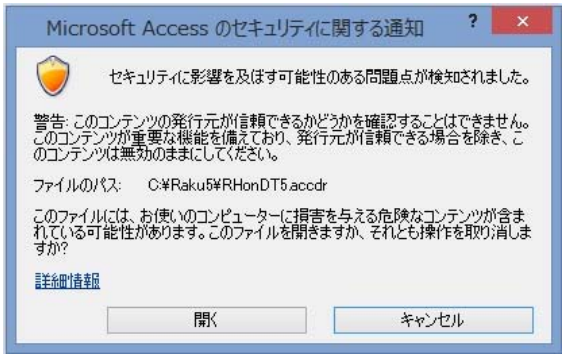
7. 「ショートカットの作成」をクリックします。
   デスクトップ（下図）とスタートメニューに起動ショートカットが作成されます。

サーバーPC のみ

新規データ作成（らくほんデータ z）

らくほんデータ z の起動

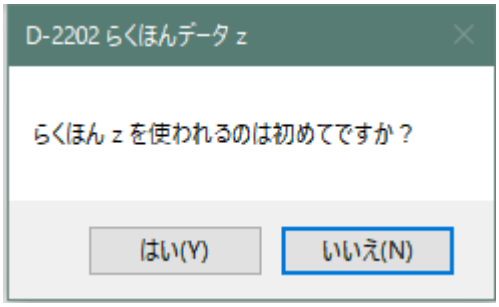
1. デスクトップかスタートメニューから「らくほんデータ z」を起動。右図のようなセキュリティ通知画面が表示されたら「開く」をクリック。



2. らくほんデータ z のメニューが開きます。

「新規データ」をクリックします。

3. 「らくほんzを使われるのは初めてですか？」
「はい」をクリック。

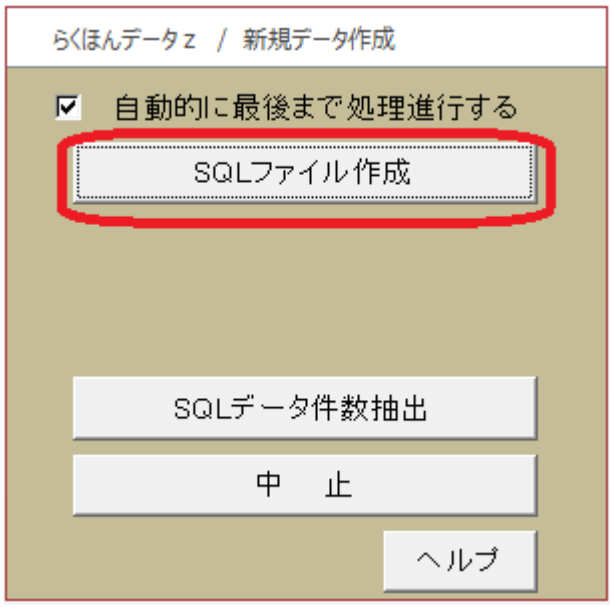


4. 「この処理をおこなうと、今までのらくほんz用のデータを削除して、新規にデータ作成します。・・・・」と表示されます。
「はい」をクリック。

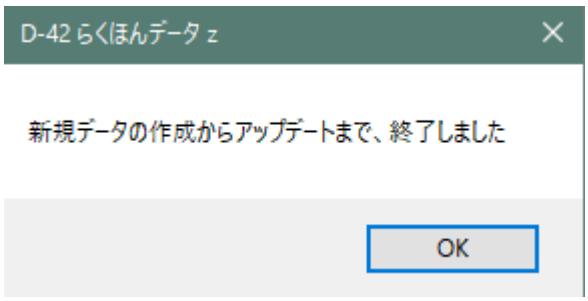
サーバーPC のみ

5. 新規データ作成画面が開きます。
「SQL ファイル作成」をクリックします。

順に処理が進みます。(しばらく時間がかかります)

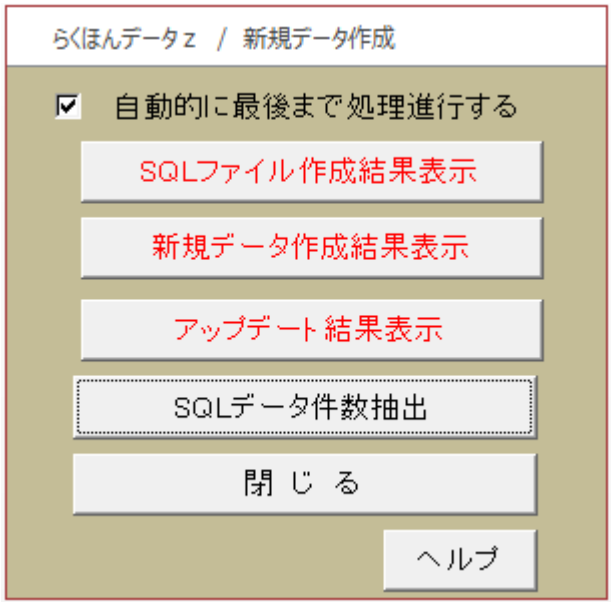


6. 「新規データの作成からアップデートまで終了しました」と表示されたら「OK」をクリック。



7. 右図のように表示が変わります。

「閉じる」を押して、メニュー画面に戻ります。



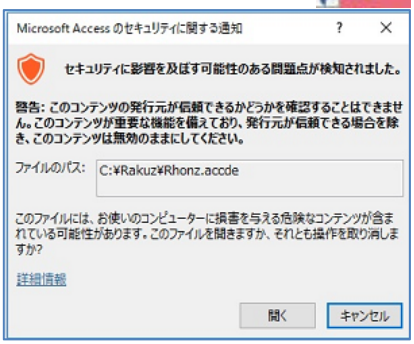
全ての PC

ら く ほ ん z の 起 動

1. デスクトップかスタートメニューの「らくほんz」をクリックします。

らくほん z のアイコン

2. セキュリティ通知画面が表示されたら「開く」をクリック。



3. 「SQL データ名（パソコン名）+「￥SQLEXPRESS」を入力」と表示されます。（右図）

   A) サーバーパソコンでは、表示文字を変更しない

   B) クライアント PC では、「サーバーPC 名¥SQLEXPRESS」と入力

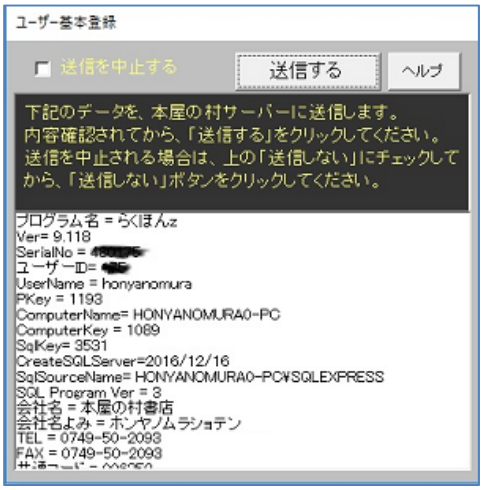
   「OK」ボタンを押します。

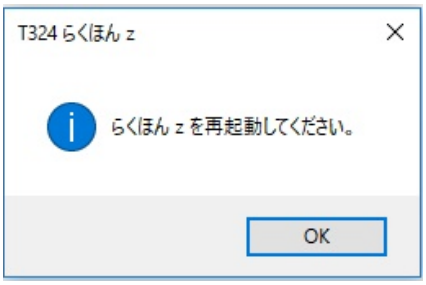
4. ユーザー登録画面が開いたら、各項目を登録（黄色は必修）し「登録」をクリックします。

5. 「OK」ボタンをクリックします。

6. 「送信する」をクリックします。

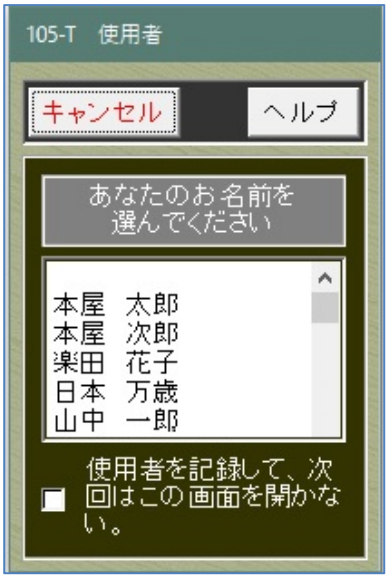
   「らくほんzを再起動してください」（下図）と表示されたら、「OK」を押します。





7. もう一度、デスクトップかスタートメニューの「らくほんz」をクリックします。

   セキュリティ通知画面が表示されたら「開く」をクリック。



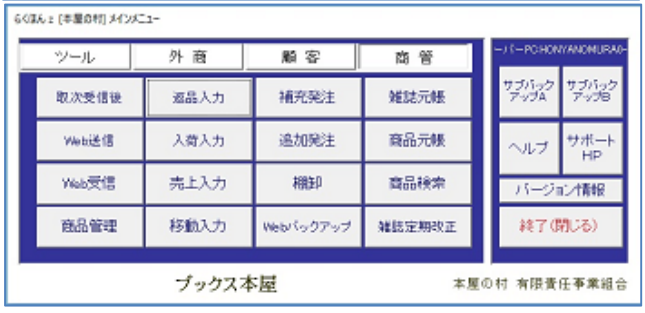
8. 使用者選択画面が表示されます。
   担当者名が表示されていればいずれかの使用者を、初めてで何も表示されない場合は最上部を選択するとメニュー画面が開きます。

9. らくほんzのメニュー画面が表示されます。

   A) ツールタブ

   B) 外商タブ

   C) 顧客タブ



   D) 商管タブ

らくほんｚ　メニュー一覧表

	メインメニュー＼サブメニュー		タスク	ライセンスキー登録	ライセンス申込	担当者
ツール	基本設定	1				
	作業一覧	2				
	スケジュール	3	⇒			
	メニュー	4				⇒
	ユーザー登録	5				
	月報	6				
	ライセンス	7		⇒	⇒	
	プログラムアップデート	8				
	使用者変更	9				
	図書券のし	10				
	リモートサポート	11				
	サーバーPC変更	12				

凡例	
⇒	ダイアログ画面で開く
⇒	サブメニューに移動
⇔	相互に移動

	メインメニュー＼サブメニュー		入金値引区分	請求の復元	未入金一覧	伝票メッセージ	顧客元帳	請求グループ	請求口座別	雑誌元帳
外商	雑誌入荷	1								⇒
	定期納品書	2								
	注文納品書	3					⇒			
	↳納品書印刷	3				⇒				
	納品書控再発行	4								
	入金入力	5	⇒							
	値引入力	6	⇒							
	入金一覧表	7								
	伝票一覧	8								
	納品一覧	9							⇒	
	↳各種伝票印刷	9				⇒				
	請求書	10		⇒				⇒		
	売掛一覧表	11			⇒					
	納品済検索	12								

	メインメニュー＼サブメニュー		現残高更新	店名書式	伝票メッセージ	担当者	担当者別集計	顧客元帳	顧客種別	請求グループ	掛率	敬称	地区	請求口座別	売掛初期化	累計初期化	初期額入力	注文区分	客注事故区分	顧客別一覧	在庫リスト	指定日リスト	メール設定	メール送信	送信済表示	雑誌元帳	商品元帳	取次元帳
顧客	顧客元帳	1	⇒	⇒		⇒			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒														
	地区	2				⇒			⇒	⇒	⇒	⇒																
	↳顧客種別	2		⇒	⇒																							
	顧客一覧表示のみ	3																										
	顧客一覧更新可	4																										
	予約顧客	5						⇒																		⇒		
	予約雑誌	6						⇒																		⇒		
	担当者	7					⇔																					
	初期登録	8													⇒	⇒	⇒											
	客注入力	9						⇒										⇒		⇒	⇒	⇒					⇒	
	客注発注	10																⇒					⇒	⇒	⇒			⇒
	客注チェック	11																	⇒	⇒	⇒	⇒						
	メール送信	12																					⇒		⇒			

	メインメニュー＼サブメニュー		定改データ確認	発注データ確認	売上データ確認	未入荷予約	未入荷商品	セット一覧	雑誌元帳	雑誌履歴	商品元帳	商品履歴	バーコード作成	商品分類	書籍分類変換	取引区分	出版社	取次元帳	商品元帳メンテ	月次更新	返品チェック	商品抜取表	雑誌抜取表	売上ランキング	分類別分析	出版社別分析	単品リスト
商管	取次受信後	1																									
	Web送信	2	⇒	⇒	⇒																						
	Web受信	3				⇒	⇒	⇒																			
	商品管理	4																	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	返品入力	5									⇒					⇒	⇒	⇒									
	入荷入力	6									⇒					⇒	⇒	⇒									
	売上入力	7									⇒					⇒	⇒	⇒									
	移動入力	8									⇒					⇒	⇒	⇒									
	補充発注	9																									
	追加発注	10									⇒																
	Webバックアップ	12																									
	雑誌元帳	13							⇔	⇔																	
	↳雑誌履歴	13							⇔		⇔	⇔															
	商品元帳	14							⇔	⇔		⇔	⇒	⇒			⇒	⇒									
	↳商品履歴	14							⇔	⇔	⇔																
	↳商品分類	14													⇒												
	商品検索	15									⇒	⇒															
	雑誌定期改正	16																									

	メインメニュー＼サブメニュー		棚入力配置	棚入力読込	棚入力検索	棚卸集計表	棚卸エクスポート	棚卸在庫更新	棚番桁数調整	雑誌棚卸	棚卸計算	仮想棚卸	棚卸データ初期化
	棚卸	11	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒

はじめて使うとき

らくほんzを起動（デスクトップもしくはスタートメニューの「らくほんz」選択）すると、しばらくするとメニューボックスが表示されます。

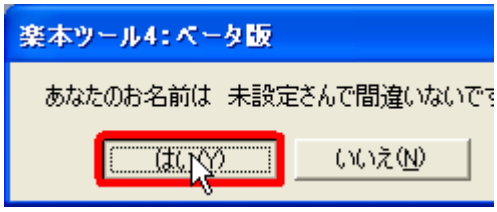
設定により使用者選択画面の表示や、バックアップ処理の完了メッセージが表示されます。

担当者の登録

メニューボックス「顧客」タブの［担当者］をクリックします。

[使用者選択]画面が開きます。
新規にデータ作成された場合は最上部をクリック（右図）します。

［あなたのお名前は○○さんで間違いないですね？］メッセージボックスで［はい］ボタン をクリックします。

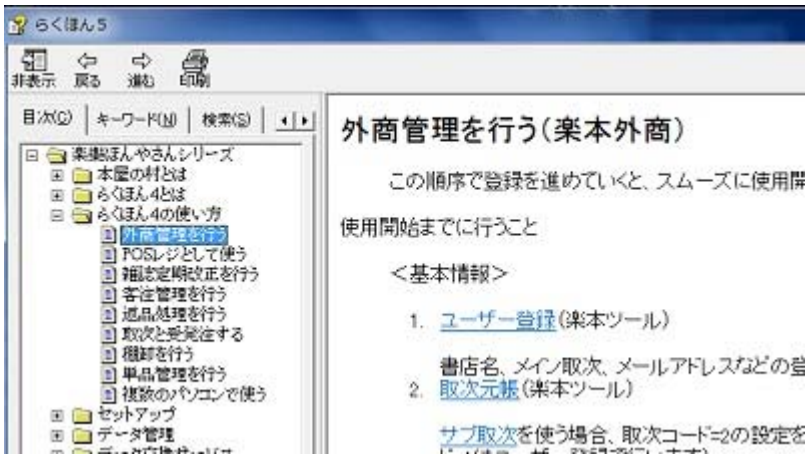


［担当者の登録・編集］画面が開きます。
楽本ｚではシステム全体の使用者と外商の担当者を同じ設定値になります。この画面で登録します。

最低一名は管理者権限にチェックしてパスワードを登録してください。

（はじめて）外商機能を利用する

ヘルプを開き、目次から
楽楽ほんやさんシリーズ
+らくほんの使い方
+外商管理を使う
を開くと、外商管理機能を登録していく手順が表示されます。



バックアップについて

バックアップの種類

- SQL（起動時）バックアップ　トラブルが生じたとき、バックアップファイルとログファイルを元に、可能な限り最新の状態に戻します。（インストール先ハードディスクにトラブルが生じたときは対応できません）。らくほんｚ・らくほんデータｚのメニューからの復元はできません。
- サブバックアップ　基本設定で設定したドライブ・フォルダにバックアップを作成し、その時点のデータに戻すことができます。設定した日数分のバックアップファイルを作成できます。バックアップ先はサーバーパソコン内で直接書き込めるドライブに限ります。（ＵＳＢメディアやＵＳＢ接続のＨＤがベスト）。復元はらくほんデータｚで行えます。

設定方法　基本設定（バックアップタブ、右図）

この設定はサーバーパソコンでおこなってください。

- 起動時に SQL バックアップをおこなう：チェックされることを強くおすすめします
- サブバックアップを残す日数：設定した日数が過ぎると、新しいバックアップを上書きします。バックアップ先ドライブの容量によりますが、あまり長くしないほうがいいでしょう。初期値は７日。
- サブバックアップ先Ａ・Ｂ：２箇所設定できます。

設定例

- サブバックアップＡ　→　C:¥Rakuz
- サブバックアップＢ　→　外付けハードディスクのフォルダ

復元

らくほんデータｚの復元で行います。

◆注意事項

- SQL データにはデータとプログラムが入っています。外商やＰＯＳだけの復元はできません。
- 復元した日時が SQL データのアップデートを行う前であれば、再度らくほんデータｚでアップデートを行ってください

以上の理由により、復元は最終手段と捉えてください。安易に行うと予想外の結果になります。

データサーバを別のパソコンに移す方法

注意事項:らくほんzライセンスはデータ単位です。データサーバを別のパソコンに移した後、それまでのデータサーバはお使いにならないでください。使用されますとライセンス規約違反になります。

1. サブバックアップをおこなう。
   らくほんzのメニューボックスから「サブバックアップA」 もしくは「サブバックアップB」を実行。
   - サブバックアップ先は基本設定「バックアップ」タブでおこなえます。この設定はサーバPCでおこなってください。バックアップ先はサーバPC内のドライブに限ります。未設定の場合はインストール先フォルダ(C:¥Rakuz)になります。
   - バックアップしたファイル名は Rhonz_○.bak です。○には数字が入ります。
   - RhonzDat.bak はフルバックアップファイルです。フルバックアップファイルからは復元や移動は出来ません。

2. サブバックアップしたファイルを新たにサーバにするパソコンにコピーする。
   Windows エクスプローラの操作は、LAN、ドライブ、フォルダ、拡張子、ログインユーザー、権限などに熟知して操作に慣れた方がおこなってください。誤操作なきよう、自己責任でお願いします。
   - あらかじめ DVD からインストールを済ませてください
   - 本屋の村ホームページから「らくほんzサービスパック」をダウンロード実行して、いままでのプログラムと同じか新しいバージョンにしてください(プログラムのバージョンが違うのはトラブルの元です)
   - 1 でサブバックアップしたファイル(エクスプローラで作成日時を確認すること)を新たにサーバにするパソコンのインストール先(C:¥Rakuz)にコピー。

新たにサーバにする場合は、3「データの復元」をする前に、「新規データ作成」を行ってください。

3. 新たにサーバにするパソコンで楽本データzを起動し、データの復元をする。
   - 楽本データのメニューボックスの「データ復元」をクリック
   - 参照ボタンを押して、2 でコピーしたファイルを指定
   - 「復元」ボタンをクリック。完了メッセージが表示されます。

4. らくほんzでサーバを指定。
   - 「バージョン情報」を起動して「SQLサーバ名」を確認。新たにサーバにするパソコン名+「¥SQLEXPRESS」になっていなかったら、メニューボックス → ツールタブ → 「サーバPC変更」を実行。
     再度「らくほんz」を起動したときに、新たにサーバにするパソコン名+「¥SQLEXPRESS」を指定。

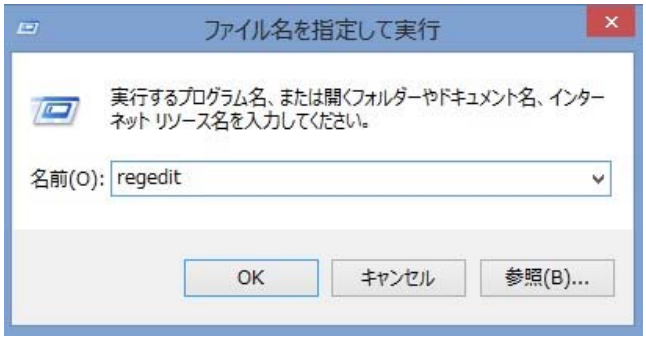
※ サーバを移動するとライセンスキーが合致しなくなることがあります。らくほんzを起動したときに「ライセンスの申込をおこなってください」と表示されたら、メニューボックスのツールタブ → 「ライセンス」→「申込」をおこなった後、サーバを移動したのでライセンスの再発行希望の旨をメールかFAXでご連絡ください。

ファイルのコピーなどパソコンに詳しくない方にはインターネットを使ったリモートサポートにて対応します。
ご希望の方はその旨をお知らせください。(リモートサポートは有料です。半時間 3000 円から)
お問合せ先 : TEL/FAX 0749-50-2093 メール rakupro@hon-shop.com

セキュリティ通知画面を表示させない方法

らくほんzなどを起動したときに表示されるセキュリティ通知画面(23 ページ右上)を表示させなくする方法

詳細は → http://www.mkkobo.com/runtime/runtime04.htm を参照

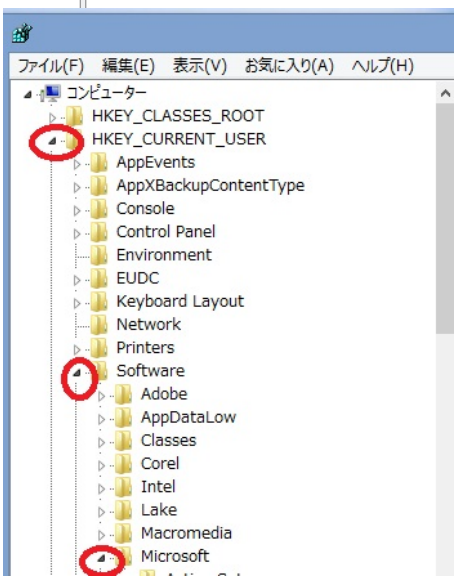


1. スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」(もしくはファイルの検索)を選び、**regedit** と入力し「OK」を押す。
2. レジストリ画面が表示されます。

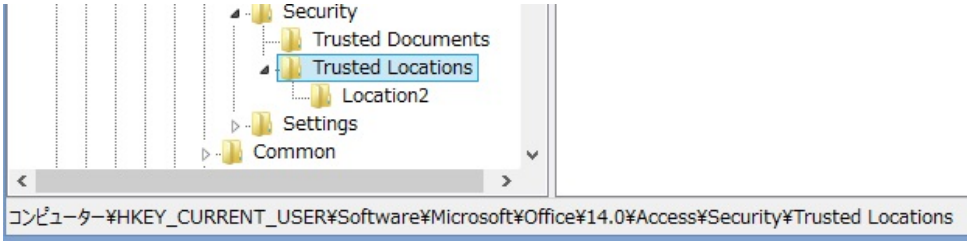
> レジストリにはパソコンの重要な設定が登録されています。**絶対に他の設定を変えないでください。**

3. 上から順に
   - HKEY_CURRENT_USER
   - Software
   - Microsoft
   - Office
   - 15.0
   - Access
   - Security
   - Trused Locations

   とクリックしていきます。



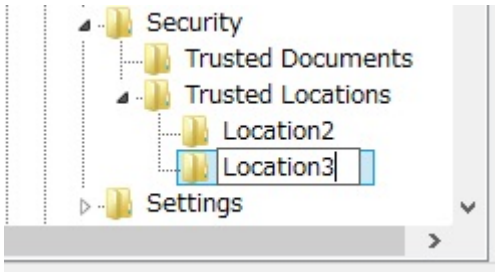
4. Trused Locations の中にある Location+数字のフォルダ名を調べます。
   右図では「Location2」のみ



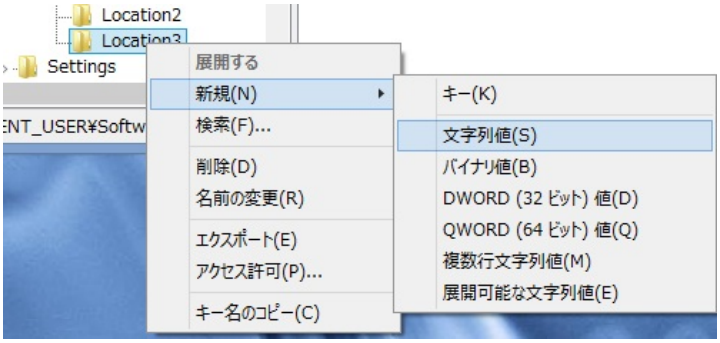
5. Trused Locations を右クリックし、新規→キーを左クリックします。
6.

6. 新しいキー名欄に「Location」+「4 で調べた数字+1」を入力
もし、4 で Location2 と Location3 があれば、Location4 と入力。

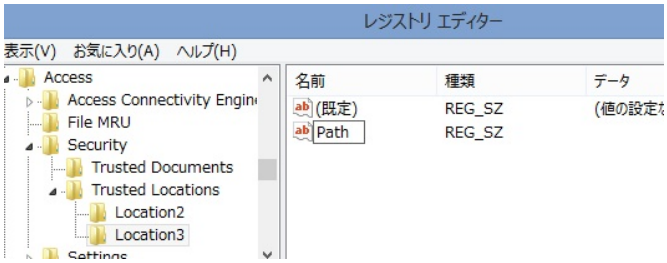
右図では既存名が Location2 だけなので Location3 と入力。



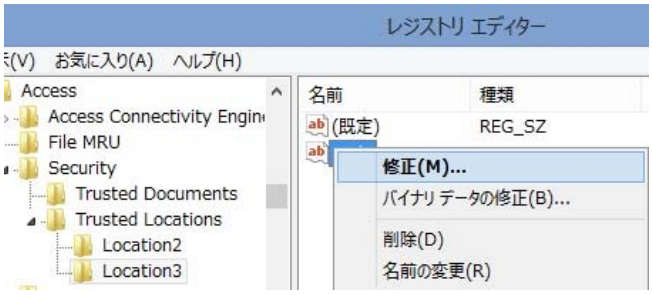
7. 6 で登録した「Location」+「数字」を右クリックし、新規→文字列値を左クリック。



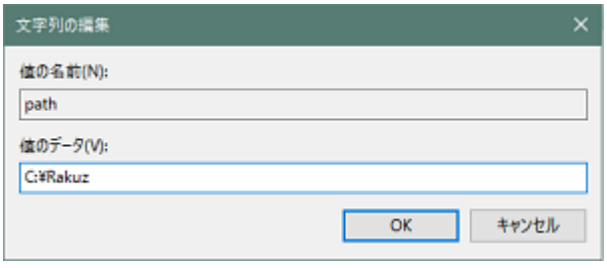
8. 新しい値として「Path」と入力。



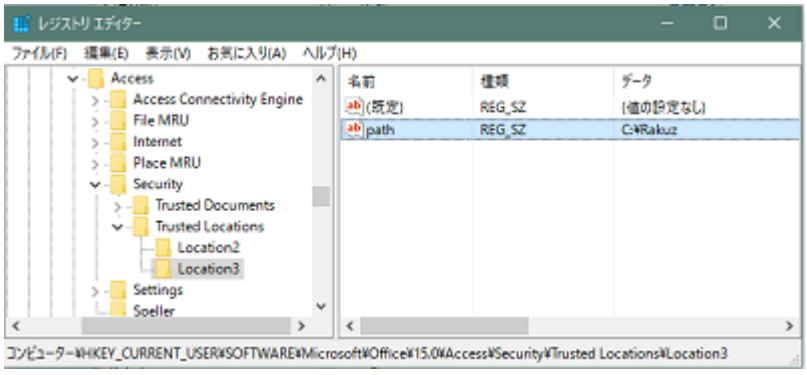
9. 作成した Path を右クリックし 修正を左クリック。



10. 値のデータ欄に C:¥Rakuz¥ と入力し「OK」をクリック。



11. 右図のように登録できたら、メニューバーのファイル→レジストリエデイターの終了を選んで閉じます。



取次（トーハン・日販・大阪屋）とのデータ交換

データ交換とは、本屋の村を中継して、取次（トーハン・日販・大阪屋）との間で、データの送受信を行うサービスです。

取次別、できることの比較表

機　　能		トーハン	日販	大阪屋	メ　リ　ッ　ト
送信	売　　上	○	○	○	● 楽本 POS の売上データを送信 ● 取次 POS と同じ扱い
	書籍コード発注	○	○	○	● 追加発注・補充発注データを送信
	雑誌定期改正	○	○	○	● 定期改正処理のデータを送信
受信	入荷明細＋銘柄	○	×	○	● 入荷入力が不要 ● 入荷分の書籍、コミックなどの書名が取り込めます
	雑誌新刊全点銘柄	○	×	×	
	書籍新刊全点銘柄	×	×	×	

通信手段について

書店さんと本屋の村との間の通信はＦＴＰ通信で行います。

ＦＴＰ通信とは
インターネットでファイルを転送する手段としての名称。本屋の村が設けたインターネットサーバを介して、ファイルのやり取りを行います。セキュリティはパスワードで保護されています。

データの送受信は「本屋の村中継センター」を経由して行います。

データ送信について
- らくほんzから FTP 送信ボタンをクリックするだけです。
- 毎日午前9時までに送信すれば、その日に取次へ送信されます。

データ受信について
- らくほんzから FTP 受信ボタンをクリックするだけです。
- トーハンは午前 10 時頃、大阪屋は午前 8 時頃、データが作成されます。データ作成が出来た旨のメールを送信しますので、それ以降に FTP 受信をして下さい。

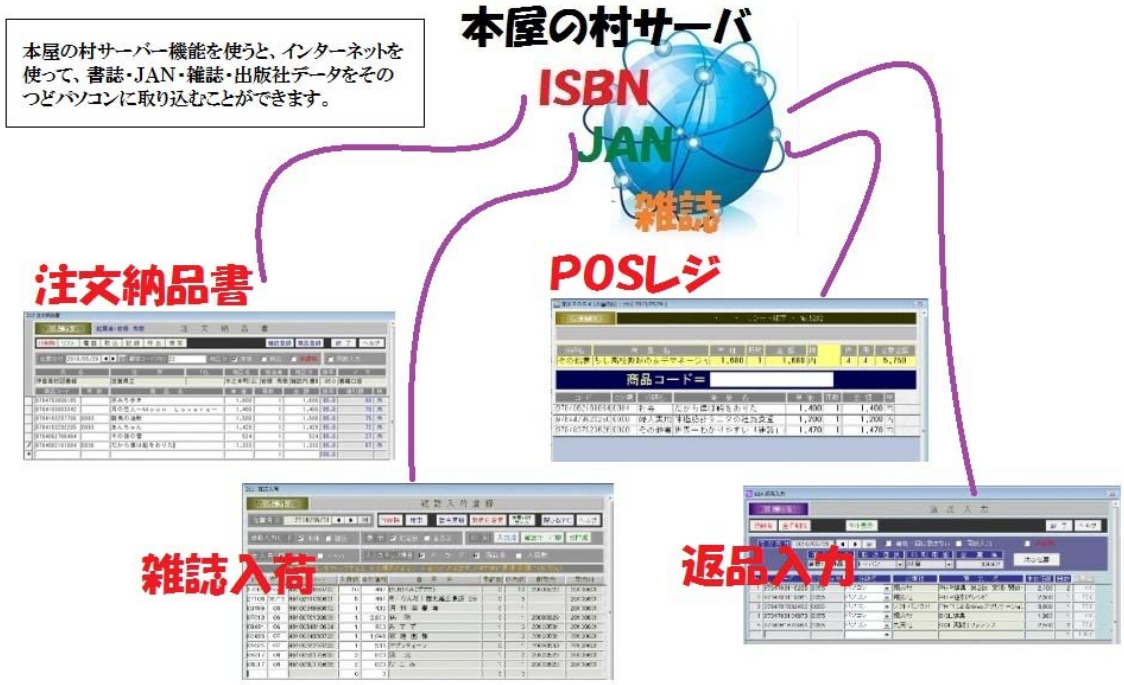
費　用　2017 年 3 月現在　（本体価格）

取　次	トーハン	日販	大阪屋
初期費用	10,000 円	10,000 円	10,000 円
基本料金(月額)	送信のみ 1,905 円、送受信 2,857 円	1,905 円	1,905 円
データ交換費用	従量制 2 円/1 レコード(256Byte)	15,000 円	5,000 円

申　込

電話/FAX　0749-50-2093、メール　rakupro@hon-shop.com　まで、「データ交換申込」の旨と、書店名、住所、担当者名、電話番号をお知らせください。折り返し詳細と申込書をお送りします。

本 屋 の 村 サ ー バ



機能

- 注文納品書・・・ISBN を入力すると、書名が表示されます。
- POS レジ　・・・ISBN を入力すると、書名が表示されます。
- 雑誌入荷　・・・新しい雑誌コードを入力したとき、雑誌名が表示されます。
- 返品入力　・・・ISBN を入力すると、書名が表示されます。

このように商品コードを入力したときに、ローカルデータに書名等が登録されていないときに、本屋の村サーバ（hon-shop.com）に保存されているデータを自動的に参照して表示されます。

ただし、各データは本屋の村で管理登録していますが、流通している全データを登録しているわけではありません。

条件

- らくほんｚライセンスが必要。（お試し使用中を含む）
- インターネットに常時接続されていること。

本屋の村サーバ機能を利用するには

基本設定

- 商品管理タブ・・・「本屋の村サーバから商品名を参照」→「する」（書籍・JAN データ）
- 雑誌管理タブ・・・「本屋の村サーバの雑誌データを参照」→「する」（雑誌データ）

ＰＯＳ設定

- 商品タブ　・・・「本屋の村サーバから書名等を読み取る」→チェックする（ＰＯＳ）

ラ イ セ ン ス

本屋の村有限責任事業組合（以下「本組合」と称する）の「らくほんz」ライセンス(以下本プログラムと称する）は、この使用許諾契約書にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。本プログラムを使用された場合はこの使用許諾契約書にご同意いただけたものとさせていただきますので、この使用許諾契約書を充分お読みの上ご使用ください。

本組合の他のプログラムとの関係について

らくほんzは、（初代）楽樂ほんやさん、ラクプロ、ラクプロⅡ、ラク WebData、ラク注、らくほん 4、らくほん 5 など、本組合が過去にリリースしたソフトとは別のプログラムです。したがいまして使用ライセンスは別途に必要です。

但し、らくほん5の外商・商管ライセンスは使用期限の残期間を「らくほんz」ライセンスとして、POSライセンスは使用期限の残期間を「らくポスz」ライセンスとして使用できるものとします。

使用ライセンスの内訳について

らくほんzの使用ライセンスは、「らくほんz」「らくポスz」とし、それぞれの機能別使用権とします。

使用ライセンスの期間について

らくほんzの使用ライセンスはいずれも期限付きライセンスとし、別途定められた期間と料金で使用できます。使用期限を過ぎて使用することはできません。

ライセンス単位について

「らくほんz」は1ライセンスで使用できる範囲は1データのみとし、その範囲内であればパソコン台数は制限しません。同じ店舗内であっても複数のデータを常時実使用する場合は、データ数の使用ライセンスが必要です。

「らくポスz」は1台のパソコンのみで使用できるものとし、予備機であってもその常時使用は認めません。使用するパソコンを替えた場合は、前パソコンの残期限使用できるライセンスを発行します。複数のパソコンをらくポスzとして常時実使用する場合は、その台数分の使用ライセンスが必要です。

使用権について

ライセンスの購入は、本プログラムの著作権の購入を意味するものではありません。また、購入済みのライセンスについては、いかなる理由をもってしても換金及び返品することはできません。

第三者への譲渡について

本プログラムの全部または一部を第三者に譲渡、貸与、交換、転貸、複写またはその他のいかなる方法であっても処分することはできません。

バージョンアップについて

本プログラムのバージョンアップについて、使用期限内は無償としますが、この場合はユーザーがインターネットサイトより自身の手で入手する必要があります。DVD 等のメディアでの郵送を希望される場合については実費として送料・手数料を頂きます。

責任の制限について

本プログラムおよび付随する著作物は、現状有姿での提供となります。商品性及び、特定の目的への適合性などについての保証を含む、いかなる保証も、それを明記する、しないに関わらず、提供されません。本組合は、本プログラムに含まれる機能が，使用者の特定の目的に適合することを保証するものではなく、物理的な紛失，盗難，事故による損害，誤用等の保証は致しません。ユーザーが期待する成果を得るための本プログラムの選択、導入，使用および使用結果につきましては，使用者の責任とさせていただきます。

使用機能の保証について

パソコンのハード性能や、搭載された基本OS・その他のソフトの影響によって、正常に動作しない場合でも、本組合はその責を負いません。また本プログラムを使用したインターネット接続をした場合のセキュリティ対策はユーザーが行うものとします。またOSや本プログラムのベースプログラム・インターネットブラウザ等の改変、もしくは接続する取次Webサイトの変更により本プログラムの機能が正常に動作ができなくなった場合でも、本組合は責を負いません。

サポートについて

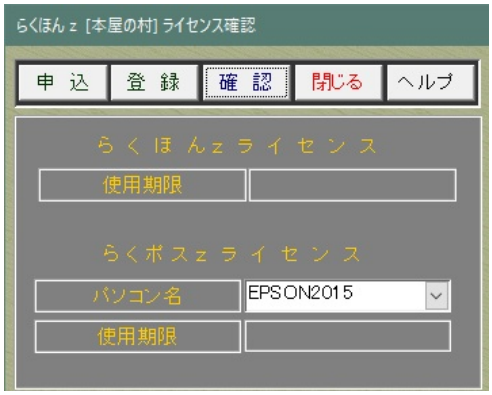
ユーザーにたいする無料サポートはメーリングリスト、電子メール、FAXにて受付けますが、継続して行なうことを保証しません。また、電話や直接の訪問指導等のサポートを行なう義務を負いません。サポートは最新バージョンのみ行ないます。ご要望は参考意見としてうかがいます。ご要望に対する回答は保証いたしません。また、本プログラムのベースプログラム（MicrosoftAccess・MicrosoftSQLServer）のサポート期間を越えてのサポートは行いません。

著作権について

本プログラムおよび付属するマニュアル類は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。ソフトウェア製品は許諾されるもので、販売されるものではありません。本プログラムは、本組合の著作物であり、本組合によってのみ、ライセンスされます。また，本プログラムについてリバース、エンジニア、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。また、使用者の改造により本プログラムに何らかの障害が生じたとしても本組合では一切の補償は致しません。

ライセンスの申し込みと認証

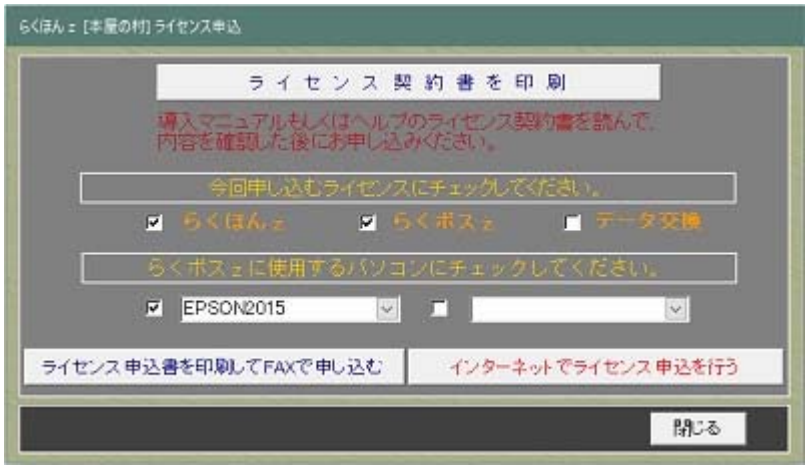
ライセンスの申し込み



らくほんz、らくポスz、データ交換サービス、いずれもライセンスの申し込みはらくほんzで行います。

1. らくほんzを開いて、メニューボックスのツールタブ → 「ライセンス」を選ぶとライセンス確認画面が開きます。(右図)

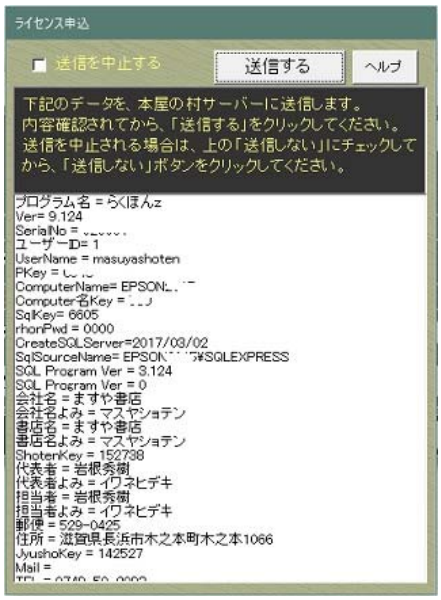
2. ライセンス申込画面(右図)が開きます。



「ライセンス契約書を印刷」をクリックするとライセンス契約書が印刷されます。はじめて申し込まれる場合は、必ず印刷して内容を確認の上、次に進みます。申し込むライセンスにチェックします。

POS を使用する際は、「らくポスz」にチェックし、下のリストからPOSに使用するパソコンを選びます。
リストにPOS用に使用するパソコン名が表示されない場合は、そのパソコンでらくほんzシリーズのインストールができているかと、データサーバーの設定ができているかを確認。POS用のパソコンは一度に2台まで指定できます。2台以上の場合は2回に分けてこの処理をおこなうこと。

3. ライセンスの申し込みをおこないます。
   - インターネットに接続している場合・・・「インターネットでライセンス申込をおこなう」をクリック→4に進みます。
   - FAXで申し込む場合 ・・・「ライセンス申込書を印刷してFAXで申し込む」をクリックし、印刷された申込書をFAXしてください
4. FTPで送信します。



3で「インターネットでライセンス申込を行なう」をクリックすると、しばらくすると右図が表示されます。

「送信する」をクリックします

送信完了メッセージが表示されます。

送信できない旨のメッセージが表示された場合は、最初からやり直して3の画面で「ライセンス申込書を印刷してFAXで申し込む」をクリックしてFAXしてください。

本屋の村で申し込み受領後に、ライセンス料金のお支払についての案内をお送りします。

ライセンス認証は登録されたデータを元に行います。この処理を行っていただかないとライセンス発行ができません。

新規のライセンス認証は、お振込みの確認後、もしくは口座振替依頼書の到着後になります。使用期限を確認されて、余裕をもってお申込いただきますようお願いします。

認証

- FAXにてライセンス申込を行われた場合

  FAXにてライセンスキーをお知らせいたします。

  その後、らくほんzを開いて、メニューバーのツール → 「ライセンスキー」を選ぶとライセンス確認画面（右下図）が開き、その画面の「登録」をクリックするとライセンス登録画面（右図）が開きます。

  登録するライセンスの欄に送られてきたライセンスキーを入力します。
  らくポスzライセンスの場合はパソコン名右のリストをクリックして、登録するパソコンを選択後にライセンスキーを入力します。

  入力したライセンスキーは※印で表示されるので、間違いないようにしてください。

  ライセンスキーは半角大文字です。全角では登録できません。

  合致すると使用期限欄に、その期限が表示されます。

- インターネットでライセンス申込を行なわれた場合

  FAXにて認証を行った旨をお知らせします。

  その後、らくほんzを開いて、メニューボックスのツール → 「ライセンス」を選ぶと確認画面が開きます（右図）

  「確認」ボタンを押します。

  インターネット上の認証ファイルとパソコンに保存されている情報と照合されます。メッセージが表示されるまで、しばらくお待ちください。

  認証が終わるとメッセージが表示されます。

  もとの画面に認証されたライセンスの使用期限が表示されます。

  POSのライセンスはパソコン単位です。リストからパソコンを選択すると、その使用期限が表示されます。

  「閉じる」を押して終了します。

ライセンス単位について

- らくほんzライセンスはデータ単位です。複数のパソコンで使用されてもひとつのデータの場合は1ライセンスです。
  別途にデータを作成されて使用される場合は、データ数分のライセンスが必要になります。
- らくポスzライセンスはパソコン単位です。

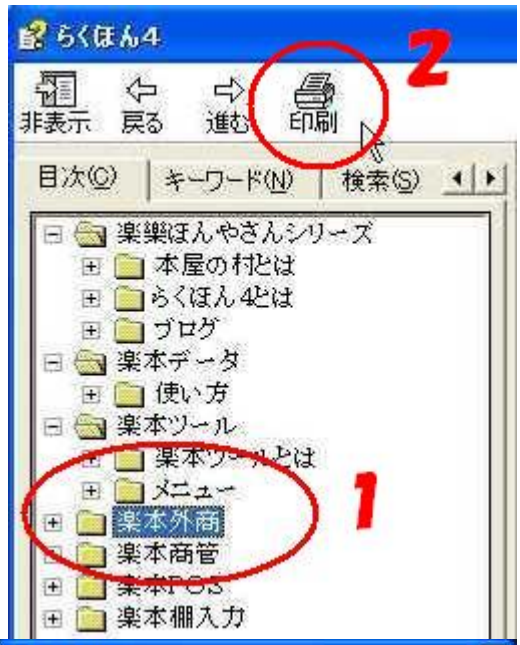
ヘ ル プ の 使 い 方

ヘルプの起動方法

1. 各プログラムのメニューバーのヘルプ→ラクヘルプ
2. 作業中の画面のヘルプボタンをクリックする

ツールバー

- 非表示（Hide）　タブを非表示にします。
- 戻る(Back)　　一つ前の表示に戻ります
- 進む(Forword)　　戻った時に次に表示したページに進みます
- 印刷（Print）　　ヘルプを印刷します

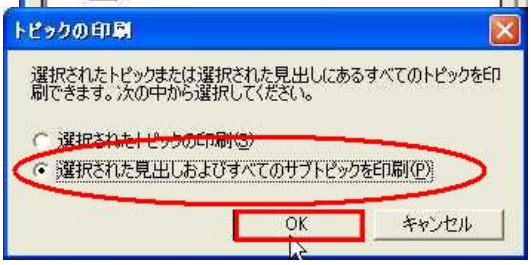


ヘルプの印刷方法

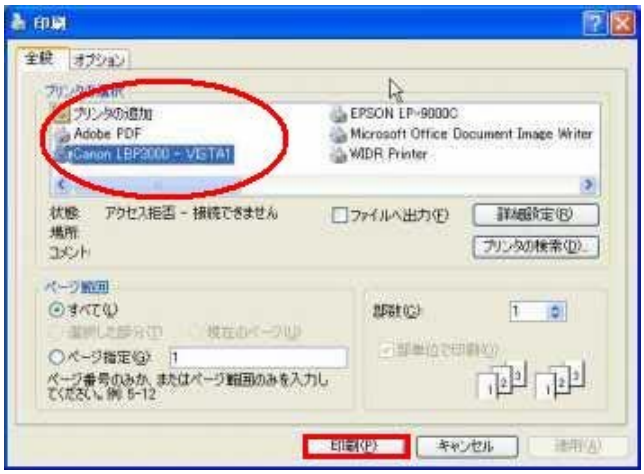
1. ヘルプを開き、左側のタブを目次(英語表記の場合はContents)にして、印刷する大見出しをクリックする。

   まとめて印刷する場合は、見出しごとの印刷となります。
2. ツールバーの印刷(Print)をクリックします。

3. 右図が表示されます。「選択された見出し およびすべてのサブトピックを印刷」にチェックし、OKボタンを押します。



4. 印刷画面が表示されます。プリンターなどの設定をして、印刷ボタンを押せば、印刷されます。

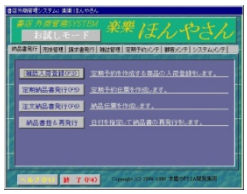


本　屋　の　村　と　は

本屋の村LLPは本屋だけで運営されています

本屋の村LLPは本屋だけで構成された有限責任事業組合です。自分たちで開発したパソコンソフトを街の本屋さんに使ってもらいたいと1997年から活動しています。本屋が取り組むさまざまな問題についての勉強会もやってきました。本屋でのパソコンのうまい使い方、学校図書館納品の情報共有から防犯カメラを自分で設置する方法とか、昨年は東京で講師を招き電子書籍についての勉強会をしました。

自分たちでできることを自分たちでやるから経済的、みんなで助け合えばもっと楽しい。パソコンがわからないとかうまくいかないこととかは仲間にも聞こう、悩みの相談、本探し、自慢話、全国約400店の本屋さんが仲間です。いよいよのときには本屋の村からの有料のサポートもあります。



本屋の村のあゆみ

1. 初代楽楽ほんやさん　1998年
   - 外商管理ソフトとしてスタート
2. ラクプロ(1)　2000年
   - 書誌データに対応
   - 返品機能(雑誌管理機能)
3. ラクプロ2＋ラクPOS　2002年
   - 店売の単品管理が可能
   - 取次とのデータ交換
4. らくほん4（ツール・外商・商管・POS）　2008年
5. らくほん5（らくほん 5・POS・楽ワザ）　2014年

■　組合概要　本屋の村　有限責任事業組合（LLP）

任意団体設立　１９９７年１０月２２日　　LLP設立　２００６年６月１日

所在地　〒639-1101 奈良県大和郡山市下三橋町 435-11

連絡先　代表 FAX 0749-50-2093　代表メール rakupro@hon-shop.com
電話　0749-50-2093（ますや書店　岩根）　0743-53-0877（庫書房　庫本）

■　スタッフ

庫書房　庫本　善夫　代表/渉外担当
〒639-1101　奈良県大和郡山市下三橋町 435-11　Tel 0743-53-0877　Fax 0743-55-1801

ブックスふかだ　深田　健治　副代表/機器斡旋担当
〒570-0034　大阪府守口市西郷通一丁目 22 番 1 号　Tel06-6992-5895　Fax 06-6992-5494

ますや書店　岩根　秀樹　開発/ユーザー登録担当
〒529-0425　滋賀県長浜市木之本町木之本 1066　Tel0749-50-2093　Fax0749-50-2093

久保弘文堂　久保　繁弘　会計担当
〒630-0101　奈良県生駒市高山町 12651　Tel0743-78-0187　Fax 0743-79-1079

たつみ書店　辰巳　信篤　庶務担当
〒631-0805　奈良市右京１丁目 3-4 サンタウンプラザすずらん館Tel 0742-71-7803　Fax 0742-71-7644

三信堂　上田　聡幸　教販担当
〒520-0113　滋賀県大津市坂本 3-15-20　Tel077-578-0151　Fax077-578-0160

ジャパンブックス郡山店　西本　清右　総務担当
〒639-1013　奈良県大和郡山市朝日町 1-9　Tel 0743-53-7001　Fax 0743-53-7000

サポート・問い合わせ方法

1. 問い合わせ ： インストール・データ変換についての問い合わせ
   - メール　rakupro@hon-shop.com もしくはホームページから
   - メーリングリスト
   - FAX　0749－50－2093（受信可能時間 7:00～22:00）
     電話とFAXは自動切換えです。受話後の切り替えはできません。
     FAXの場合は、ダイヤル前に送信ボタンを押してください。
   - 電話
     - インストール・データ変換について
       ますや書店 岩根 秀樹 〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本 1066
       TEL：0749-50-2093（出来れば 15 時～19 時） e-Mail honyanomura@hon-shop.com
     - POS 機器・バーコードスキャナーに関して
       ブックスふかだ 深田 健治 〒570-0034 大阪府守口市橋波西之町2－9－11
       TEL 06-6992-5895 e-Mail info@fukada.co.jp
     - 本屋の村に関して及び説明会等の開催に関して
       庫書房 庫本 善夫 〒639-1101 奈良県大和郡山市下三橋町 435-11
       TEL 0743-53-0877 e-Mail kura@kcn.ne.jp

2. インストール・データ変換について
   まずはご自身で、この導入マニュアルをよく読んでおこなってください。
   分からない場合やうまく出来ないときはお問い合わせください。基本的にインターネット経由のリモートにて対応します。（原則としてリモートサポートは有料です。パソコン環境により出来ない場合もあります。）

3. 使い方について
   この導入マニュアルやヘルプをご覧ください。

4. 修正版プログラムについて
   必要により随時行なう予定です。メーリングリストにより案内します、インターネットからダウンロードしてください。

5. 業者対応について
   パソコンサポート業者にはデータベースなどに余り詳しくない方もおられます。困ったときはまずは上記問い合わせ先に連絡してください。

有 料 サ ポ ー ト

このページの案内は 2017 年 10 月現在の対応です。今後変更することもあります。

プログラムのインストールやデータを移したりするのは難しそうで自信のない書店さんにお勧めします。

パソコン購入代行

楽本 z のインストール、ラクプロ２・楽本 5からのデータ変換（もしくは新規にデータ作成）し、すぐに使える状態にしてお届けします。

エプソン AT992E

ディスプレイは別売です

エプソン AT993E　Windows10　メモリ 4G

料金　パソコン（AT993E）　お問い合わせください
インストール＆データ変換　10,000 円

プログラムインストール後に郵送、
リモートにて、ラクプロ2・楽本5データから、楽本zデータに変換し、使用できる状態にします。
スペックの変更、ノートパソコン、ディスプレイ、セキュリティソフトなどご希望の場合はご相談ください。

Endeavor AT993E
Windows10 HomePremium64bit
PC リサイクルマーク付
インテル® Core™ i3-6100 プロセッサー（3.7GHz）
メモリ 4.0GB(4.0GB × 1)
SDRAMハードディスク 500GB シリアル ATA
DVD-ROM ドライブ シリアル ATA 対応
シリアル（D－SUB 9 ピン × 1）
109 PS/2 キーボード
ホイール付き PS/2 オプティカルマウス
1 年間無償 お預かり修理

出張サポート

お店までお伺いして、インストールからデータ変換まで行ないます。

料金　インストール　5,000 円/1 台（サーバ、クライアント PC）
データ変換　5,000 円（サーバ PC のみ）
使用方法の説明　5,000 円（1 時間）
交通費　実費

事前に Windows のアップデートを済ませてください。訪問時に未完了の場合は追加料金いただきます。
必ず使用条件に合致したパソコンをご用意ください。既存のほかのソフトの動作保障はできません。
実施日等はできるだけご希望に沿うようにご相談させていただきます。

リモートサポート

インターネット経由で、スタッフがお店のパソコンを操作して、インストールとデータ変換を行ないます。

料金　インストール　5,000 円/1 台（サーバ、クライアント PC）
データ変換　5,000 円（サーバ PC のみ）

リモートサポートは予約制です

事前に Windows のアップデートを済ませてください。
必ず使用条件に合致したパソコンをご用意ください。
既存のほかのソフトの動作保障はできません。
インターネット回線やパソコン環境によりリモートできない場合、極端に反応が遅い場合は、リモートサポートできません。(リモートサポートできない場合は、パソコンを送付いただいての対応になります)